ヒヤリ・ハット報告書

氏名：　　会社名：

いつ　　年　　月　　日（　月　）　　時　　分　頃

どこで？　現場内で

だれが？　作業者が

何をした？　既設推進管を切断していた際、大雨が降ってきて設置した水中ポンプの能力を超え水没しそうになった（作業員が）

どういう問題があったか？

水中ポンプの能力よりも雨量が上回っていた

☐ 環境　☐ 設備　☐ 作業方法

今後どうすれば回避できるか？

水中ポンプを増設する。雨が降ってきた場合は作業を中止し上に上がる

心理分析

1. よく見えなかった
2. 気づかなかった
3. 忘れていた
4. 知らなかった
5. 深く考えなかった
6. 大丈夫と思った
7. 無意識に手が動いた
8. やりにくかった
9. 体のバランスを崩した
10. あわてていた
11. 不愉快なことがあった
12. 疲れていた
13. その他

上司のコメント

大雨の場合には、地上にいる人と連絡を取り合いすぐに地上に避難する事

対策　　実施（要　・　否）　期限　　年　　月　　日迄　　チェック者

会社名			報告年月　　年　　月　　日

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

熱中症対策の徹底　です。

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

こまめな水分補給と休憩をとる。睡眠時間を充分にとる

監査結果

危険有害要因を

☑ 防止できました。

☐ 防止できませんでした。

防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	先月に引き続き 熱中症対策を徹底する	・こまめな水分補給と休憩をとる ・睡眠時間を充分にとる	・熱中症にかかりやすい時期になる為

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：　　会社名：

いつ　　年　　月　　日（　月　）　　時　　分　頃

どこで？　現場内で

だれが？　作業者が

何をした？　ショベルカーが転倒しそうになった。

どういう問題があったか？

作業場所が平坦でなくデコボコだった

☐ 環境　☐ 設備　☐ 作業方法

今後どうすれば回避できるか？　作業場所の確認

心理分析

1. よく見えなかった
2. 気づかなかった
3. 忘れていた
4. 知らなかった
5. 深く考えなかった
6. 大丈夫と思った
7. 無意識に手が動いた
8. やりにくかった
9. 体のバランスを崩した
10. あわてていた
11. 不愉快なことがあった
12. 疲れていた
13. その他

上司のコメント

周囲の確認をして作業するように

対策　　実施（要　・　否）　期限　　年　　月　　日迄　　チェック者

会社名			報告年月　　年　　月　　日

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

重機との接触　です。

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

監視員の配置

監査結果

危険有害要因を

☑ 防止できました。

☐ 防止できませんでした。

防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	重機との接触	監視員の配置	重機災害が重大災害となるため

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：　　会社名：

いつ　　年　　月　　日（　月　）　　時　　分　頃

どこで？　現場内で

だれが？　自分が

何をした？　外側線を引いている時、道（自転車レーン）が
狭かったため機械と第三者がぶつかりそうになった。

どういう問題があったか？

時間に追われて焦っていた。ガードマンに声をかけなかった。

☐ 環境　☐ 設備　☐ 作業方法

今後どうすれば回避できるか？

カラーコーン等で規制をし、声の掛け合いをする

心理分析

1. よく見えなかった
2. 気づかなかった
3. 忘れていた
4. 知らなかった
5. 深く考えなかった
6. 大丈夫と思った
7. 無意識に手が動いた
8. やりにくかった
9. 体のバランスを崩した
10. あわてていた
11. 不愉快なことがあった
12. 疲れていた
13. その他

上司のコメント

カラーコーンでしっかり規制してから作業しましょう

対策　　実施（要　・　否）　期限　　年　　月　　日迄　　チェック者

会社名			報告年月　　年　　月　　日

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

熱中症対策 です。

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

こまめな休憩、水分補給、塩分を取りながら作業する

監査結果

危険有害要因を

☑ 防止できました。

☐ 防止できませんでした。

防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	熱中症	・こまめな水分補給 ・汗をかいたら Tシャツを着替える	梅雨の時期の高湿度による熱中症を防ぐため

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：　　会社名：

いつ　　年　　月　　日（　月　）　　時　　分　頃

どこで？
現場内で

だれが？
作業者が

何をした？
材料運搬時、約2cmの目地の隙間に足をひっかけて転倒しそうになった（台車で運搬）

どういう問題があったか？
夜間の為、現場が暗かった、時間が限られていた為、焦っていた

☐ 環境　☐ 設備　☐ 作業方法

今後どうすれば回避できるか？
運搬は一輪車を使う

心理分析

1. よく見えなかった
2. 気づかなかった
3. 忘れていた
4. 知らなかった
5. 深く考えなかった
6. 大丈夫と思った
7. 無意識に手が動いた
8. やりにくかった
9. 体のバランスを崩した
10. あわてていた
11. 不愉快なことがあった
12. 疲れていた
13. その他

上司のコメント

状況によって一輪車と台車を使い分けましょう

対策　　実施（要　・　否）　期限　　年　　月　　日迄　　チェック者

会社名			報告年月　　年　　月　　日

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

熱中症の予防　です。

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

こまめな水分補給を行う

監査結果

危険有害要因を

☑ 防止できました。

☐ 防止できませんでした。

防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	現場作業時に熱中症になる	・こまめな水分補給 ・適度な休憩	・気温が高くなり熱中症になる危険が高くなるため